

秋晴れの中、第 11 回リウマチ膠原病教室を開催しました。

30 人の方々にご参加を頂き、スタッフ一同より感謝を申し上げます。

また、今回は久しぶりに「フルートアンサンブルさくら」の皆様にもご参加頂き、素敵な音色に癒された一日となりました。

演題 1 「治験について」 治験コーディネーター 柿元紗希

「治験」とは、薬の候補を薬として認めてもらうために行う試験です。つまり新しい薬の効果と安全性を調べるための臨床試験のことです。その流れや治験コーディネーターの関わりについてわかりやすく説明しました。



演題 2 「成人発生スティル病について」 リウマチ膠原病内科医師 高岡宏和

今年から指定難病に新たに認定された「成人スティル病」について、診断基準や治療方針等についての講演を行いました。





～「フルートアンサンブルさくら」の皆さまの素敵な演奏で癒されました。～



～最後に医療相談コーナーを設けました～

